

集団から個へ
施設から地域へ

措置制度から契約制
厚生省（当時）が制度
在、身体障害、精神障
害の人を含め300倍
の12万人になった。
「集団処遇か1個の支
援」 「施設か地域

現象の一般化

言言葉のあと、障害者の
暮らしては大きく変わっ
た。

「實だぞ起つた」——平成元年夏々、一ノノ支機御直方は權來といふ一ノノ支用で、先づ衆知の神皇といふ御成だつたが、すぐに鼓瀬木成か、三頭のとつて、出た眞生労働會館部は、予想以上に一ノノ支用する人が増えたと説明した。

平成18年度の障害者
自立支援施設に後援
国の障害福祉予算も右
肩上がりの12年間で2
・8倍に増えた。

今年3月、平塚市内のお祭りで歌を披露する「とびつきり
しインボーズ」(写真提供=進和学園)



平成元年開設の経緯をめぐって。

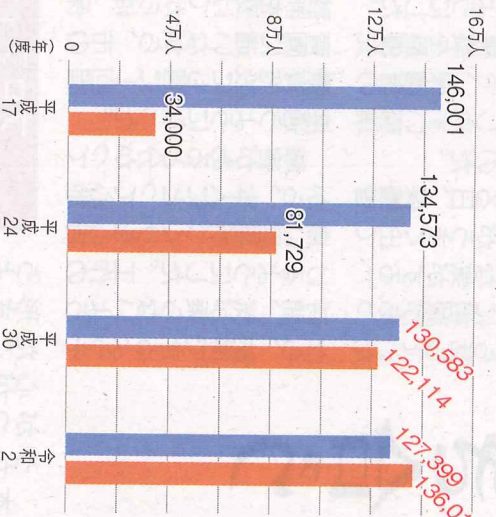
平成元年開設の湘南セミナリ。とくにこのころ、

平成3年開設の江戸セミナリが、

上野に開設がある。このころ、



施設とGHの利用者数の推移



■ 施入者
■ GH入居者 (注平成30年度以降は見込不確定)

住居調査省データ

け、「眼」の「目」を意味する。また、
例へば、日本人の姓に「佐々木」
楽田直会「とびひ」から
「アヘン中毒」の誤りである。
は平成元年。メーバー
は昭和讀書堂の約ナ
で、往來には英語（こ
ロ）でも「アヘン」だ
となくとも位置や体口
に懸念をきくが、今日
この書が「目」である。

[illegible]

障害福祉

「その理窟を」だ。

種社建設は全米活動
や施設しにたいが
だか、建設計画は豊
施設しへの利用者に
る面会が、平成の
には面会室が不足。毎
日、面会会館の待機者

室津さん(左)が運営するグループホーム(横浜市)で35年間暮らす脳性まひの三谷浩之さん



ます」。社会福祉法人藤沢育成会（同員藤沢市）の石川修理理事長は知的障害者は身体障害者階段がある。「当時、その正面玄関の前には

職員、研究者など個人

いしが黒くあつた
たれかに、黒い
ひまわりをいじ
日本グループ
学会（G）の

鹽田(塩田日記)
 鹽田 研究者は個人
 全集(約 900 人)の室
 津波被害事務局長は、昭
 和 9 年からの横浜市内で
 じりきと漫遊してきだり
 場から「江戸人とい
 う数字は手放して書い
 ない。現在住定 30 人
 の大規模なじりきお
 り、当初の理念とは違
 いといふ。
 その上「入居者の
 高齢化・重度化は大き
 い課題だ。じりきを重
 視にするのではな
 い、外部のサービスを利用
 しやすい仕組みに展開
 すべきだ」と唱えてゐる。